



PRODUCT LIABILITY AND MASS TORTS

製造物責任・大規模不正行為訴訟

100名余の訴訟弁護士が、医薬品、医療機器、その他の商品、テクノロジー、小売業、有害物質等に携わる全米の団体訴訟で企業クライアントを代表しています。

Chamber USA誌ランキングで全米で最も優れたサービスのひとつとされる本部門では、35年余にわたり、10,000人以上の原告による広域係属訴訟に及ぶあらゆる規模の複雑なPL訴訟で医薬品、医療機器、化学薬品、電化製品、自動車製品、重工業、化粧品、消費者製品等様々な業界のFortune 500はじめとする企業クライアントに、団体訴訟に関する法務サービスを提供しています。

統合訴訟が米国連邦裁判所の訴訟の半数以上を占める今日、幅広い技術的なスキルを持つ訴訟弁護士を全米各地の事務所に配し、全米のクライアントにビジネスを重視した的確な戦術で大規模不正行為訴訟をお手伝いしています。

法務の必要は多様であり、ひな型にあてはめることは不可能です。訴訟に伴う経済的リスクやビジネスの中断を十分に考慮しながら、訴訟前のリスク査定からクレーム分析、示談交渉に至るまで、ご依頼にふさわしい戦術、ソリューションを提供致します。

幅広い分野の科学を取り扱う長年の経験から、いかなる専門的な問題、いかなる原告の理論にも的確に対応し、抗生物質から家電品、医療用補装具から殺虫剤、縫合糸から溶剤まで、広域係属訴訟、複数の州に及ぶ統合訴訟を含め、あらゆる訴訟での企業代表、抗弁、管理、解決に成功しており、クライアントのパートナーとして革新的なソリューションを提供しています。

本部門は、2018年だけで9つの広域係属訴訟で全米弁護士団代表を務めました。同時に、裁判、規制、示談、医療専門家調整、eディスカバリー、データ収集、および事業売却、合併に伴う製造者責任の査定等、様々な法務サービスを提供しています。クライアントとの関係を最も重視する法律事務所として、常に最新のクライアントの必要に応えるべく努め、継続的な成功をお手伝い致します。

関連分野

- 訴訟
- 薬品、医療機器
- 有害物質・その他不正行為訴訟

訴訟

主な分野

- 薬品・医療機器
- 訴訟
- 有毒物質・その他不法行為

お問い合わせは [日本語](#) でご連絡ください。

弁護士



**ジェームス F.
マーディカ**
パートナー

P 312-214-4869
F 312-759-5646



**デニース A. ラ
ザー**
パートナー

P 312-214-4816
F 312-759-5646



山本真理
パートナー

P 312-214-8335
F 312-759-5646



前田千尋
オブ・カウンセル

P 312-214-2107
F 312-759-5646